



高知県介護福祉士会広報誌 — 第38号 —

喜怒哀楽

K I D O A I R A K U

- 発行 高知県介護福祉士会
- 編集 広報委員会
- 事務局 〒780-8567
高知市朝倉戊375-1
高知県社会福祉協議会内
TEL 088-844-3605
FAX 088-844-9443
- URL <http://kaigo-kochi.jp/>

介護福祉士会防災担当として・・・

企画委員(理事) 森田 誠

2011年3月11日、日本の三陸沖太平洋を震源として発生した地震「東日本大震災」の地震規模はマグニチュード9.0で日本観測史上最大規模でした。その地震によって大規模な津波が発生し、最大で海岸からは6km。内陸まで浸水津波の高さは8mから9mに達し、地震と津波の被害により死者・行方不明者は1万8500人とも言われています。その他、埋立地での液状化現象や地盤沈下による浸水被害が長期的に続いたり、発電施設被害による大規模停電や一連の震災により経済的な被害も大規模な被害となりました。この震災による被災者に対してのボランティア活動や復興支援も様々な団体、個人の方が参加し行われてきましたが、同時に様々な問題点も発生しました。その反省点から各団体等が組織化、マニュアルの



見直しなどを行い、東日本大震災後は、被災地での避難所の環境改善も図られてきています。高知県介護福祉士会でも災害についての話し合いが繰り返し行われています。現時点では他団体の取り組みを知り協力し合うことを選択し、現在「災害リハビリテーション支援を考える委員会(KORAT)」が組織化されており高知県介護福祉士会も活動に参画しています。

このようなことから今回平成30年度の防災研修会として災害リハビリテーション支援を考える委員会(KORAT)へ研修依頼を行い、災害時におけるリハビリテーション等の必要性についての講義とHUG(避難所運営ゲーム)の研修を開催しました。

HUGは机上にて避難所の運営を再現し研修参加者に運営の難しさや様々な問題点を体験し感じてもらうことを目的としています。参加者からは「予測のつかないことも数々起こるなかどう対応するのか」「限られた時間の中でどう判断するか難しかったが、避難所の実際や過酷さを少しでも知ることができ勉強になった」と上々の反響でした。



また避難所では様々なボランティア活動が行われていますが、個々の考えで動くことで余計に混乱を招く結果になったり、個人や小団体で血気盛んにボランティア等に参加することは、一見親切に思われますが、過去の被災地でも問題を起こす原因となっている報告が多くあげられています。そのようなことから、介護福祉士会防災担当として今後組織体制が明確化され組織のチームの一員として指示命令系統に従い、介護福祉士一人ひとりの力を活かしていきたいと考えています。今後も皆さんと研修等を介して関わり、より理解を深めていけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。



日本ダストコントロール協会加盟店
清潔と快適の総合サービスをめざす リユース&リニューズ

有限会社 リースキン高知

〒781-0252

本社 高知市瀬戸東町2丁目77番地2

営業所 高知市長浜1592-4

TEL (088)841-6336 Fax (088)841-5668

口腔ケアについて

近森リハビリテーション病院

歯科衛生士 楠瀬 美佐

昨年度厚生労働省が発表した「2016年歯科疾患実態調査の結果」によると、8020¹⁾を達成した人の割合が51.2%となり、はじめて2人に1人以上となりました。これは、2011年の前回調査時の38.3%から10%以上増加しており口腔衛生への関心の高まりを反映しています。そんな中、内閣府の平成29年版高齢社会白書によると、我が国の総人口に占める65歳以上人口の割合は、27.3%に上っています。かつてない超高齢社会の到来に伴い、医療・介護をとりまく環境も変化してきており、歯科界においても高齢者多死時代の中で高齢者多歯時代を迎えています。医療、介護の現場ではセルフケアが不十分な要介護高齢者においては、残存歯数が多くなることが口腔疾患のリスクファクターとなります。また、口腔の問題においては義歯の不適合や歯牙欠損による咬合不良、口腔機能の低下が誤嚥や窒息のリスクに繋がり、食事摂取に関与しています。誤嚥性肺炎や栄養状態の悪化によるADL低下等、日常生活を送る上で問題点を有している現実を日々痛感しています。お元気な高齢者が増える反面、口腔ケアや歯科治療が十分受けられない劣悪な口腔内状態を呈している要介護高齢者が多いことも現実です。口腔ケアに対する知識、技術の向上も図られ、病院、施設、在宅の現場においては様々な取り組みがなされており口腔と全身疾患の関連や口から食べることの重要性が高まり、口腔管理においても医療・介護従事者間での連携が推進されています。日々、現場では、介護福祉士と連携し口腔の問題点を見つけ、共有し、歯科専門職へ繋げ、問題解決することでより良い口腔ケアを提供することができます。私たち歯科医療従事者は、口腔の専門職として口腔ケアの重要性を発信しながら、ご利用者にとってその人らしく生活できるように、食べること、生きることへの支援をしてきたいと考えます。



『要介護者の口腔内環境は誰かがケアをしない限り悪くなることはあっても自然に改善することはない。そして心も老化してしまう。口腔は死を迎えるまで大切な器官である。』

尊敬する歯科医の言葉です。そんな気持ちを持って日々の口腔ケアに臨んで頂きたいと思います。

1) 8020運動：1999年に80歳になっても自分の歯を20本以上残そうという厚生労働省の提言。



新高知基準寝具株式会社

〒781-0015 高知県高知市薊野西町2-25-22

Tel 088-845-1515 Fax 088-845-1520

取扱品目； 賃貸業務

寝具・患者衣・ユニフォーム、白衣類・タオル類
カーテン・マットレス・洗濯業務全般

販売業務

ベッド・家具・特殊浴槽・施設内備品全般
紙おむつ・介護用品・その他関連品目

見積・お問い合わせは上記連絡先へ宜しくお願い致します。

高知県介護福祉士会の公的機関等への参加



私たち高知県介護福祉士会の理事は、介護福祉士会の活動はもちろんですが、いろいろな公的機関等にも参加させていただき、活動しております。今回はその活動を少しでも知っていただこうと報告させていただきます。

まずは県の補助事業の『介護職員のための電話相談窓口』です。身体面はもちろんですが、精神面や労働面でも悩みの多い介護職員のために、少しでも問題解決のお手伝いできればと行っております。今年度からは月に1回（毎月第3水曜日13時～16時）ではありますが、直接面談して相談をお受けできる様に、高知県のご協力で「面談相談」も行っております。

『小・中学校への出前講座』では、年10校を目標に理事やNEXTメンバーで、学校からの依頼にそった講義内容（介護保険制度について・介護技術講習など）で講義をさせていただき、介護・福祉を知っていただく活動しております。今の家庭環境は核家族化が多く、身近に介護・福祉が減り、介護・福祉に興味を持つ事が少なくなっているのが現状です。少しでも介護・福祉を理解していただき、興味を持ってもらい、将来介護福祉士を目指す子供が1人でも増えればという思いで活動しております。

高知発祥の「いきいき百歳体操」を守り広める『いきいき百歳大交流大会実行委員会』にも参加させていただいております。実行委員の方は50～70代の方が多いですがすごくパワフルで、守り広めるためにはどうしていけばいいのか、どうしなければいけないのかを活動の中で教えていただいております。

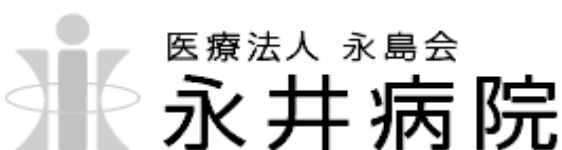
今回はすべての参加をご報告することはできませんが、その他にも『高知市介護保険認定審査会』

『高知県社会福祉協議会評議員会』『高知県介護福祉士等奨学資金貸付選考委員会』など、様々な活動に参加させてもらっています。

公的機関等へ参加する思いとは、介護福祉士ができること・介護福祉士しかできないことを少しでも他の方々にも知っていただき、介護福祉士の未来性・将来性を広め高めていければと思っております。

高知県介護福祉士会の活動はもちろんですが、これからは公的機関等への参加も注目していただければと思います。

企画委員長（副会長） 森本 俊介



医療法人 永島会

永井病院

〒780-0304 高知市春野町西分2027-3
電話 088-894-6611 FAX 088-894-6612

運動器の治療を中心に 整形・リハビリ・栄養・生活ケアなど
要介護高齢者のサポートを総合的に行い、春野の地域包括ケア
体制づくりを地域の方々や他事業所と共に行っています。

介護スタッフ募集中

【診療科】 整形外科・リウマチ科・内科
消化器内科・リハビリテーション科
【入院】 療養型病床 医療40床・介護52床
【在宅】 居宅介護支援事業所・訪問介護
通所リハビリテーション

院長 市川徳和

写真の持つ力



先日、Amazonの購入履歴を眺めていると、ふと、ある本を買っていたことを思い出しました。『介護男子スタディーズ』。数年前にニュースやテレビでも話題になった書籍ですが、ご存知の方はいらっしゃいますでしょうか？何を隠そう私も介護男子。興味本位で購入していました。買ってすぐ職員に見せたところ、イケメン好きの介護女子の間で話題になり、今やもう私の手元にはありません(泣)

この本を見た時に思ったのは、「こんな発信の方法もあるんだなあ。」「一枚の写真の持つ力はすごいな。」ということでした。〇〇男子というワードが流行った数年前。写真集と思いきや、開いて見ると中には介護という仕事について意外と詳しく書いてあります。介護に興味がなくても、話題に乗って手にとった方が、介護の仕事に少し触れることができるような気がしました。ネガティブな報道や事件だけが目立ち、介護という仕事の評価が下がっている中で、少し違う角度でこの仕事の素晴らしさを表現しているなあと感じたのを覚えています。

自分たちが働いている現場には、写真集には載りませんが素敵な場面がたくさんあります。きっと皆さんの事業所にあるカメラにも胸を打つ写真がたくさんあるだろうなあと思います。しかし、個人情報保護の観点から、はたまた日々の忙しさに、埋もれている写真がたくさんあるのではないのでしょうか？働いている自分たちが一番感じている介護の魅力は案外、何気ないタイミングで撮れていた写真やふいに撮ったご利用者、職員の表情に詰まっているような気がします。この魅力をいかに伝えるか。ご利用者の笑顔や感謝の気持ちを受け取るたびに、介護職の不人気が目立つ現状をなんとかしてやり甲斐のある仕事と分かってもらいたいと日々感じてしまいます。



自分たちの仕事の魅力を発信することはとても大切ですが、口で説明することも、文章にまとめることも難しく感じてしまいます。写真集とまではいきませんが、言葉や文字ではない『写真の力』を使って介護の素晴らしさを伝えること。その受け取り方は人それぞれ違うと思いますが、ごまかしのきかない一瞬を形に残せる写真の説得力は絶大です。そして、今あるものが埋もれてしまうのはもったいないなあと思います。

写真の背景にはきっと、我々介護福祉士の日々の関わりや専門性、努力の積み重ねがあります。ぜひ、そのエピソードも添えて、職場内やご家族、ご本人にもシェアしてみてください。

研修委員（理事） 本山 将也

一般社団法人

ナチュラルハートフルケアネットワーク

✿ 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために、地域のケアをより良くすることを目標に活動しています。
地域の医療・福祉職が集まり福祉機器展や研修活動・人材育成をしています。
ネットワークは全国に広がっています！

〒780-0870 高知市本町3-6-37かわさき予備校ビル3階
TEL./088-821-7756 FAX./088-821-7758
Mail./nhn@nhcn.jp

【主な活動】

ナチュラルハートフルケアネットワーク
全国事務局
NHNTトレーニングセンター(研修センター)
日本ノーリフト協会高知支部事務局
高知ノーリフト推進連絡会事務局
高知おむつフitter連絡会事務局
ミニむつき庵
生き生きサポートセンターうるば高知
高知家統一基本ケア普及委員会
チャレンジCLUB

～各委員会から～

倫理委員会より

倫理委員長(理事) 白岩 智子

今年の11月25日に中国・四国ブロック研修会の開催が決定しました。平成28年4月に発足した倫理委員会では、このブロック研修会を目処に「高知県介護福祉士会としての倫理綱領」を作成することを一つの目標に活動をしてきました。リスクマネジメントや接遇研修を行った際、「倫理とは?」「介護福祉士である私達の置かれている立場」がとても注目されている＝皆様からの興味・関心が高い現状を目の当たりにしました。また介護福祉士養成校の学生からの貴重な意見を反映させるため、平成福祉専門学校への視察にも行きました。そして第三者を含む倫理委員会で再三の議論のもと、ようやく倫理綱領が形になってきたところです。国家資格保持者として自覚と責任を持った行動ができるよう、倫理綱領を定め会員一人ひとりが倫理について考え、自律尊重を基本とした介護を提供することができるように願っています。

中国・四国ブロック研修会より

～来たれ！ 11月25日は中国・四国ブロック研修会へ～

今年は、豪雨に酷暑と、例年にない厳しい夏となりました。

さて、毎年介護福祉士会は、中国・四国ブロックが持ち回りで研修会を開催しています。今年度は、高知県が担当となります。昨年度から実行委員会を立ち上げ、当日に向けて準備を進めています。今回のテーマは「次世代に伝えたい！介護福祉士の過去から未来へ」と題し、基調講演や、現場で奮闘している介護福祉士の実践発表の場となる分科会を予定しています。さらに今回は、各分科会の座長に、後半はミニゼミナールも行っていただく内容としています。研修会を通して、私たち介護福祉士の明日を拓くため、参加者の皆さんと有意義な議論ができればと思います。

ぜひたくさんの方々にご参加いただければと思います。

中国・四国ブロック研修会実行委員長(理事)

山中 由美子

平成30年度 公益社団法人日本介護福祉士会
第24回 中国・四国ブロック研修会

メインテーマ
次世代に伝えたい！
介護福祉士の過去から未来へ

日時 平成30年11月25日(日)10:00～16:30
会場 高知県立ふくし交流プラザ (高知市鶴巻115-1)
参加費 会員 2,500円 会費外 5,000円 学生 1,000円
内 容
●アトラクション(10:00～10:20)
いきいき百歳体操 高知市有業介護予防の体操！
～会場の皆さんもぜひ一緒に！～
●基調講演(11:00～12:30)
「認知症の症状を学ぼう」
～BPSDのタイプを知って安心を確保～
講師：高橋浩一 氏 会 長 渡川典雄
院長 吉本 智一 氏
●分科会(13:30～16:30)
テーマ「多職種連携～次世代に伝えるもの」
座長：高知医科大学 教授 西内 孝 氏
ゲーム・読書者支援・生と死の見つめ方について
座長：土佐希望の家 医療福祉センター
副座長 小谷 卓 氏

食事(情報交換会)について
今回は新会場として、研修後の昼食に主催のみなさんで準備しています。各県の参加者の皆さん、一緒に楽しみましょう。高知市会のご協賛の献立と利用もご確認ください！参加費 5,500円
昼食：平成30年11月24日(土) 18:00～20:00 場所：土佐病院 (高知市大田町1-4-8)

共 催：公益社団法人日本介護福祉士会、高知県介護福祉士会
協 力：(一社)鳥取県介護福祉士会、(一社)鳥取県介護福祉士会、(一社)岡山県介護福祉士会、
(一社)山口県介護福祉士会、(公社)広島県介護福祉士会、(一社)徳島県介護福祉士会、
(一社)香川県介護福祉士会、(一社)愛媛県介護福祉士会、
賛助(予定)：高知県、高知市、高知県社会福祉協議会、高知市社会福祉協議会、高知県社会福祉協議会高知地区協議会、高知県老人福祉協議会、
高知県介護老人福祉協議会、高知県介護福祉士会、高知県介護福祉士会、高知県介護福祉士会、高知県介護福祉士会、高知県介護福祉士会、
(一社)高知県介護福祉士会、(一社)高知県介護福祉士会、(一社)高知県介護福祉士会、(一社)高知県介護福祉士会、(一社)高知県介護福祉士会、
専門員連絡協議会、(一社)日本介護福祉士会高知地区協議会(関不)

問い合わせ先：高知県介護福祉士会 事務局(〒780-8507 高知市鶴巻5175-1 高知県社会福祉協議会内) TEL:088-844-9933 FAX:088-844-9422

四季折々の果物を全国にお届けします。

青果・果物

福島商店

保育園・幼稚園への配達もしています

〒781-0270 高知市長浜4968番地3
電話:088-841-2361

●●●●● 研修・イベントのお知らせ ●●●●●

日程	内容	講師等	会場	定員
10月21日(日)	第2回NEXT勉強会 知って得する・運動の大切さ ～理学療法士の視点から～	(株)キッス 統括マネージャー 理学療法士 森下瑞也氏	ふくし交流プラザ	40名
10月23日(火) 11月13日(火)	第31回介護福祉士国家試験 全国統一模擬試験		ふくし交流プラザ	30名
11月9日(金) 11月10日(土)	実習指導者講習会(前期)	高知県介護福祉士会理事 他	ふくし交流プラザ	40名 予定
11月25日(日)	(公社)日本介護福祉士会 第24回中国四国ブロック 研修会高知大会	基調講演: 吉本啓一郎氏 分科会①: 西内 章 氏 分科会②: 小谷 卓 氏	ふくし交流プラザ	200 名
12月2日(日)	特別研修会(障がいについて)	前日(11/24)夜学も お待ちしております(^^)	ふくし交流プラザ	未定

※悪天候のため延期になりました「7月7日記録の研修会」は平成31年1月12日(土)に開催を予定しています。詳細につきましては、後日連絡いたします。

※各研修会の要綱は、準備ができ次第本会ホームページに掲載します。

(ホームページアドレス <http://kaigo-kochi.jp/>)

研修会について何かご要望等ありましたら、下記のメールアドレスまでお願いいたします。

ccw@kaigo-kochi.jp

●●●●● 編 集 後 記 ●●●●●

記録的な酷暑で、熱中症など体調を崩されていませんか？高齢者の方は体温の調節機能が落ちてくるため暑さを自覚しにくく、熱を逃がす体の反応や暑さ対策の行動が遅れがちであり、さらに体が脱水を察知しにくいいため、喉が渇く前に定期的な水分補給が必要不可欠です。そして暑い季節は介護する側も大変です！ご利用者の熱中症と、介護をしている自分自身の体調管理が、ご利用者の安全にも繋がる事を忘れないようにしましょう。

さて、中国・四国ブロック研修会が、今年は11/25(日)高知県で開催されます。講演や分科会の詳細につきましては順次、広報誌やHP等でお知らせしていきます。皆様の参加をよろしくお願いいたします！

広報委員(理事) 森光 里菜

すこやかな暮らしのお手伝い



福祉用具・レンタル・販売

(株)マサキ・ウェルフェア

本社／高知市春野町平和3393-11 ☎(088)841-4723
西南事業所／宿毛市平田町東平1-5-11 ☎(0880)66-2362

介護保険指定福祉用具貸与事業者
介護保険事業所番号 3970103093